

高知憲法速報

№141 2008. 1. 9
発行：高知憲法会議事務局
088-872-3406
編集人 事務局 徳弘嘉孝

新テロ特措法案を廃案に

臨時国会会期末を15日に控えて自民公明の与党は、この法律を衆議院で三分の二以上の賛成で再議決し成立させる方向で合意したと伝えられます。

インド洋で行ってきた米軍艦船などへの給油活動の是非についての議論も不十分で、政府は軍事活動への援助がアフガニスタンをむしろ不安定にしているとの指摘にも答えていません。旧法に盛り込まれていた国会承認の手続が外されていることも大問題です。

国会に呼応して高知でも、新テロ特措法の廃案をめざす緊急昼休み集会が開かれます。

日時；2008年1月11日(金)12:20～13:00

会場；高知市役所前

内容；集会とデモ行進(中央公園まで)

主催；安保破棄高知県実行委員会 823-8334

2・11 建国記念の日に反対するつどい

「建国記念の日に反対するつどい」は、1月7日の実行委員会でも内容が決まり、チラシも準備できました。300名～400名規模の会場が確保できず、県民文化ホールオレンジを借りることになったので、参加者の確保がたいへんです。講師には昨年11万人の大集会を開いた沖縄から、沖縄タイムスの編集委員で「集団自決」問題担当の謝花直美さんが来てくれることになりました。沖縄タイムスは沖縄で発行されている日刊新聞で、発行部数約21万部、「命語り」という連載記事で「集団自決」の問題を迫っています。文部科学省が歴史の事実を捻じ曲げてまで軍の名誉を回復しようとしている中、沖縄県民の心を伝えてもらえんと思います。

集会名称；「2・11 建国記念の日に反対するつどい」

日時；2008年2月11日(月)10:00～12:00 予定

会場；県民文化ホールオレンジ

参加費；500円

講演；『「集団自決」問題—沖縄の声—』

講師；謝花直美さん(沖縄タイムス編集委員)

著書「戦場の童 沖縄戦の孤児たち」「男に吹く風」

その他の予定；本土で最初に意見書を採択した香南市議会からの報告(要請中)

沖縄11万人集会ダイジェストビデオ上映

主催；つどい実行委員会(事務局；高知高教組)

署名集約状況 1/9現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,326
小計		67,829
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	70,009
こうち九条の会街頭署名		6,004

自衛隊の海外派遣恒久法を本格検討へ(政府)

政府は8日、自衛隊の海外派遣を随時可能にする恒久法制定の本格的な検討に入る方針を決めた。町村官房長官、高村外相、石破防衛相が同日、閣議後に首相官邸で会い確認した。自衛隊によるインド洋での給油活動を再開させるための新法が今国会で成立するのを踏まえ具体的な議論に入る。町村長官は閣議後の記者会見で「特別措置法では迅速性に欠けるとい批判があり、恒久法の必要性は理解されつつあるが、まだ詰めた議論をやっていない。政府でも与党でも詰めた議論をやっていく」と強調した。(1月8日日経新聞より)

